

**令和 8 年度(2026 年度)**  
**コミュニティ・ヘルス ワークショップ開催要項**

**1. はじめに**

近年のローカリゼーションの進展に伴い、各国赤十字社が主体となって活動を推進する中で、日赤に求められる役割は、「現地主体の活動を支える伴走型の支援」へと変化している。特にコミュニティ・ヘルス分野においては、現地の文脈や資源を踏まえた対応が求められることから、外部からの一方向的な介入ではなく、現地スタッフと協働しながら質の高い活動を支える能力が重要となっている。

以上を踏まえ、本ワークショップは、昨今の国際支援の潮流を踏まえつつ、日赤が展開するコミュニティ・ヘルス関連の事業に貢献できる人材の育成を目的に開催する。

**2. 研修目的**

日赤のコミュニティ・ヘルス分野における現場での役割の変化に対応し、適切に支援・助言ができる人材の育成を図ることを目的とする。同分野の活動経験を有する職員からの事例共有を通じて、現在の日赤事業の概要や派遣要員に求められる役割について理解する。また、現場でのモニタリングや評価実施時に活用されているツールを用いた演習を通じて、現地スタッフと協働しながら課題分析および改善提案を行うことができる実務能力の習得を目指す。

加えて、日赤を訪問中のエスワティニ赤十字社職員からの活動事例共有や意見交換の機会を設け、同国のコミュニティ・ヘルス分野における活動の実際について理解を深める。

**3. 到達目標**

- 1) 各地域(バングラデシュ、南部アフリカ)におけるコミュニティ・ヘルスに関連した日赤の活動事例について、主要なアプローチ・課題・成果を理解する。
- 2) 国際赤十字・赤新月社連盟(以下、連盟)におけるコミュニティ・ヘルス分野関連の最新動向、NCD(Non-Communicable Diseases への取り組みについて理解する。
- 3) KAP(Knowledge,Attitude,Practice) 調査および FGD(Focus Group Discussion) / KII(Key Informant Interview) の基本設計(目的設定、質問項目作成、実施手順、評価)を理解できる。
- 4) FGD/KII 模擬演習を通じて、実施時の基本的な進め方を実践できるようになる。

**4. 日時**

2026 年 8 月 1 日(土) 13 時~8 月 2 日(日) 15 時(1.5 日)

**5. 開催形式**

・対面形式(演習必須)。対面で全日程の参加者は、公費出張扱いとする。

研修参加にかかる旅費等については、支部・施設所属の職員は国際医療救援事業交付金の対象となり、追って申請・充当すること。なお、同交付金の旅費の扱いについては、日本赤十字社旅費規則に基づき支給すること。（令和 7 年 10 月 27 日付「人企第 142 号「日本赤十字社旅費規則の改正等について」を参照）

・一部講義はオンラインでの聴講可（プログラム参照）。ただし、自己研鑽扱いとする。オンライン講座については、別途開催周知する予定であること。

## 6. 開催場所

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 会議室

## 7. 参加要件・人数

以下の要件を満たす日赤国際要員 20 名程度。応募者多数の場合、派遣実績や今後同分野への貢献等を考慮し、選出する。

- ・コミュニティ・ヘルス分野に関心を有する者
- ・今後、日赤の国際活動における同分野へ参画する意思のある者

## 8. 事前課題・参考資料

| タイトル  | 必須・推奨<br>(所要時間)            | リンク   |
|---|----------------------------|---|
| CEA tool kit<br>Tool 1.6 Focus Group<br>Discussion Guide 2022                       | <b>必須</b><br><b>(60 分)</b> | <a href="https://www.ifrc.org/sites/default/files/2022-04/Tool-1.6.-FGD-guide-1.docx">https://www.ifrc.org/sites/default/files/2022-04/Tool-1.6.-FGD-guide-1.docx</a>   |
| KAP の理解のための資料   | <b>必須</b><br><b>(25 分)</b> | <a href="#">Designing and Conducting Knowledge, Attitude, and Practice Surveys in Psychiatry: Practical Guidance - Chittaranjan Andrade, Vikas Menon, Shahul Ameen, Samir Kumar Praharaj, 2020</a>                  |
| IFRC Community Health<br>Strategy   | <b>必須</b><br><b>(90 分)</b> | <a href="https://www.ifrc.org/sites/default/files/2021-07/IFRC%20CommunityHealthStrategy.pdf">https://www.ifrc.org/sites/default/files/2021-07/IFRC%20CommunityHealthStrategy.pdf</a>                               |
| Introduction to eCBHFA<br>(English)   | <b>必須</b><br><b>(30 分)</b> | <a href="https://ifrc.csod.com/ui/lms-learning-details/app/course/17d88e70-f7f1-4da6-8b65-ce27f5634d06">https://ifrc.csod.com/ui/lms-learning-details/app/course/17d88e70-f7f1-4da6-8b65-ce27f5634d06</a>           |
| PGI in Emergencies<br>Tool kit Tool 2.6 PGI<br>Focus Group Discussion<br>Guide 2021 | 推奨<br>(40 分)               | <a href="https://www.ifrc.org/sites/default/files/2021-09/PGI_iE_Tool2-6_PGI_FGD_Guide_LR-web%20%281%29.pdf">https://www.ifrc.org/sites/default/files/2021-09/PGI_iE_Tool2-6_PGI_FGD_Guide_LR-web%20%281%29.pdf</a> |

|  |              |   |
|--|--------------|---|
| Non-Communicable Diseases Vision and Framework 2030 2024 | 推奨<br>(90分)  | <a href="https://www.ifrc.org/sites/default/files/2024-06/IFRC_Non-Communicable%20Diseases-Vision-Framework-2030_EN.pdf">https://www.ifrc.org/sites/default/files/2024-06/IFRC_Non-Communicable%20Diseases-Vision-Framework-2030_EN.pdf</a> |
| Emergency Needs Assessment and Planning Guidance 2025    | 推奨<br>(120分) | <a href="https://www.ifrc.org/sites/default/files/2025-11/IFRC_Emergency_Needs%20Assessment_and_Planning.pdf">https://www.ifrc.org/sites/default/files/2025-11/IFRC_Emergency_Needs%20Assessment_and_Planning.pdf</a>                       |

### コミュニティ・ヘルスに興味・関心のある方へ

コミュニティ・ヘルス専門分野研究会からおすすめの e-learning をまとめ、IFRC Learning platform で紹介しています。参考としてご覧ください。プラットフォーム内で、「コミュニティ」と入れて検索してもヒットします。

コミュニティ・ヘルス関連 e ラーニング Part 1: <https://ifrc.csod.com/ui/lms-learner-playlist/PlaylistDetails?playlistId=40c3af26-6be7-4cdc-a16c-7b607f35a163>

コミュニティ・ヘルス関連 e ラーニング Part 2: <https://ifrc.csod.com/ui/lms-learner-playlist/PlaylistDetails?playlistId=3c68ad07-f253-4d5b-867e-5663b8059938>

## 9. プログラム概要 (別紙参照)

- 【1 日目】事例共有を通じて、コミュニティ・ヘルスの全体像と課題を把握する
- 【2 日目】演習とケースディスカッションを通じて、課題の背景分析と実践力を高める

## 10. 言語

日本語および英語

## 11. 申込み

対面での参加を希望される場合は、所属施設の承諾を得た上で 6 月 25 日 (木) までに下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

一部講義のオンライン視聴については、後日別途参加募集を行います。

<URL> <https://forms.gle/tLmNU4xdM6BXegQz5>

<QR コード>



## 12. 担当連絡先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 国際医療救援部

電話: 052-832-5467

Email: [kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp](mailto:kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp)